

高 41 回生 個人としてよせられたご意見

記念館の建設資金・今後の維持については課題も多い所とは思いますが
会館の中身につきまして。

卒業生と現役生との交流ができ、
それが現役生の飛躍につながるものであって欲しいと切に希望いたします。

具体的には

- ・会館入り口にロビーのようなコーナーを設けて、活躍する同窓生の様子を展示
→活動内容、実績、(所属)会社やその製品・商品、作品、写真、等々
→別室ではなく、必ず生徒達が日常使用しながら目に触れるような場所に
- ・現役生・同窓生が自由にコンタクトを取れる仕組みを作る
→連絡先を公開、その製品・商品の通販、希望者が多ければ同窓生に講演を依頼、
等
- ・同窓生が気軽に立ち寄れて、自由に自分の展示をできるようにする
- ・同窓生も、自由にその展示コーナーで情報を得られるようにする
- ・コーナーには椅子・ソファ・テーブル等を用意して、現役生・同窓生が自由に交流
できる場とする

8月26日は遠方により参加が難しい状況ですが、
活発な意見交換がされる事を楽しみにしております。

どうぞ宜しくお願いいたします。

他校の同窓会館例

同期より「大阪府立大手前高校同窓会：金蘭会館」の情報を本日受け取りました。
当方で調べた内容と併せて追加で送らせて頂きます。(高 41)

<金蘭会館>

昭和 11 年設立・運営は同窓会金蘭会

100%卒業生の寄付金による設立

百周年記念事業として、改修費 3,000 万円を寄付

→この時の募金目標は 1 億 5 千 5 百万円。

最終的な配分は

①国際グリム賞(隔年)5,000 万円、賞金 1 万ドル(約 150 万円)

②大阪城正面大手門前へ築山寄付 1,000 万円

③金蘭会館改修費 3,000 万円

④金蘭会基金 4,000 万円

⑤当日パーティー800 万円

⑥式典費用として母校へ 300 万円

<http://kinran.jp/about/history.html>

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A4%A7%E9%98%AA%E5%BA%9C%E7%AB%8B%E5%A4%A7%E6%89%8B%E5%89%8D%E9%AB%98%E7%AD%89%E5%AD%A6%E6%A0%A1>

同校卒業生（長田 41 回生のご主人）によると

「場所は敷地内、Bar カウンターがあり（常駐バーテンダーはなし）、持ち込みアルコールを飲みながら懇親会が可能。

小さなサロンで先輩の話を聞くような、卒業生との交流の場になっている。」

との事でした。

高 41 回生よりよせられたご意見

【「同窓会館」として寄付を募ってきた趣旨】

- 「同窓会館」とは、一般に、もっぱら同窓生が使用する施設を指すと思います。
もっぱら同窓生が使用するとは言えない施設(100 周年記念会館)を建設することは、これまで一貫して「同窓会館」として寄付を募ってきた趣旨を違えることになるため、なかなか理解しにくいところがございます。

【会館の維持管理費】

- 加えて、県財政を見れば、会館の学校への移管後に、長田高校全体の運営費が会館の維持管理費分だけ増加するとは思えません。そのような状況では、会館の維持管理費によって、長田高校の将来の運営費が圧迫されかねないと思います。
このため、同窓会が会館の維持管理費まで負担するのであればともかく、同窓会が維持管理費を負担しない形での会館建設は、一歩立ち止まって再検討する必要があります。

【賃借方式、長田高校支援のための基金】

- 以上を考えると、寄付を集めた趣旨通りの「同窓会館」の
 - ・ 建設費と
 - ・ 維持管理費とを賄う寄付金を集めることが難しいのであれば、建設にこだわらず、100 周年から 110 周年までの 10 年間だけ、集まった寄付金の範囲内で賄える面積と立地で、スペースを賃借するという方法も考え得るのではないのでしょうか。いずれにしても、兵庫県下に限らず他校の例を研究することで様々な知恵が出てくるのではないかと思います。
それも難しいということであれば、ハードにこだわらず、母校のブランド価値向上のために、毎年度、何らかの在校生の希望を支援をする基金の設置といったことを検討しても良いのではないかと思います。

高 41 回生からいただいた複数のご意見(まとめ書き)

<同窓会館建設自体について>

賛成：

- ・校舎利用なら良いのではないかな。
- ・苦勞をして練習している吹奏樂部のために、防音仕様の練習室も良い。
- ・在校生に活用してもらえら施設なら、賛成。
ただ、同窓生も同時に使えるような、とか、あれもこれもと欲張ると、却って中途半端なものになりがちなので、そこは留意が必要。
- ・箱物事業はキッカケと大義が必要だと思うので、氣運が高まっている今を逃しては建設できないと思う。
ニードと運営の見通しがあるなら、賛成です。
- ・周年事業としての箱物建設は既定路線だろうからそれは止められないと思う。
無理のない範囲の金額で建設して、無理のない範囲で運営できるのであれば大賛成。
たくさんの各部門で活躍する優秀な OB がいるから、建設も運営も安く安定的にできるはず
- ・在校生のニーズを掴み、OB が交流することで
学校の負担が軽減できるのであれば、大賛成。

条件付き賛成：

- ・OB の為だけなら不要。2 クラスぶち抜き講習ができれば現役生がすごく有用なんだったらそれは良い。

反対：

- ・今あるもので、代替できないのか？有効に使えるものなら、賛成だが、あってもなくてもいいものなら、必要ない。
- ・ただの校舎拡張目的になっている。同窓生も使えないと、意味がない。みんながつどえる場所であるべき。

- ・在校生にしろ、同窓生にしろ利用するイメージがわからない。
- ・少子化の時代、校舎拡張でなくリノベーションにお金を使って欲しい。
- ・90名合同で何がしたいのか？今の教室をプチ抜くとか。

<同窓会館の使われ方について>

- ・無理しない程度に寄付で集めれる金額で、OBも気軽に集える場所。
サロンのようなお酒が飲める場所にして欲しい。

- ・テナントを入れて家賃を取る。
- ・放浪癖(ユースホテル同好会の喫茶店)や長たこ(東京支部のたこやき屋台)を常設。
- ・貸会議室にして外部にも貸し出す。

・長田の場合、現時点で現役生のニードがあるのは、良いことだと思う。
2クラスが入れる部屋があれば、吹奏楽部のみならず、通常の教育活動でも使ってもらえるだろうし、
利用料金によって運営費も多少とも賄えるだろう。
同窓生も気楽に構内に出入りすることで、現役生と相互に刺激を与えられると良い。

<維持費について>

・確かに当初は建設費用を、寄付金頑張って募って工面すればなんとかなるかもしれない。
でも建ててしまったものは竣工の瞬間から管理が必要。
将来にわたって費用捻出を考慮しての施設建設なら異論ない。

・とある県立校の敷地内にあるOB会館には、学生の作品や賞状、トロフィーなど、飾ってあった。
利用時に一番困ったのは、クーラーや自動ドアが途中で故障してしまい、灼熱地獄になった事。
その時、この施設どれくらいの頻度で利用しているのか、気になった。

施設を持つということは、持続可能な管理運営体制をどう担保するかを合わせて考える必要がある。
バスターミナルや駅の管理にも関わっているが、10年経つと、あちこちが痛み、費用が発

生する。

その仕組み作りにいくらか予算を回せないか？

<建設の意義について>

・学校要望として県に挙げる際に、在校生徒のためではあるが、寄付金を募ることが条件になったのでは。

そこで、100周年記念の同窓会館建設ということになったのではと思う。

授業に本来必要なものなら、県が建てるべきだが、部活等の用途であれば、学校都合で建設を、となるのだろう。

いずれにしても、今の学校、生徒の活動を応援すること、それは卒業生からの寄付という形になると思う。

・現在、とある歴史ある社会福祉団体に携わっているが、一番感じる事は、「意志を受け継いでいく」事の難しさだ。

その時の構想や意思を継承していくことは、お金の捻出と同じくらい難しい。

もちろん、時代のニーズにあわせて利用形態を変化させていく事は可能だろうが、その時代の流れの中で「あの建物ってなんなんだ？」と言うような事になるのは哀しい。

<寄付について>

・寄付金無理、ふるさと納税も微妙。

<事業運営について>

・建設計画だけ進んでるって聞くと、何かしらの利害関係を疑ってしまう。

・お金の使い方や議論の進め方について、透明性が確保されていて、特定の人や団体に特別な利益がもたらされるようなことのないような仕組みになっているのであれば、異存はない。

例えば、業者発注のうえでも、形だけではない相見積もりがなされているとか。

・もう一度建設目的（趣旨）をはっきり知らせて欲しい。

・大学時代のクラブでは、関電や大阪ガスなどの安定株を購入して基金として立ち上げ、

毎年、寄付だけでなくこの基金からの収入を現役支援の活動に当てていた。

（そのクラブはもうすぐ100周年で、基金を立ち上げたのは随分昔。経済事情も今とは大

きく異なるが。)

後の人達に、金銭的な苦勞を生み出さないような配慮が必要と思う。

長田も基金を作ってみてもいいのでは。

- ・これからは趣意の周知と寄付金協力の呼びかけが重要になってきそう。

- ・利用目的、施設の内容をどのようにしていくか？

論点をそこに移していくほうがいいような気もする。

色んな学校の情報を集めて研究してみてもいいのでは。

<今の神撫会館の活用について>

- ・旧「同窓会館」をどうするのか？ここも維持費が多少とも掛かっているはず。

- ・現在の神撫会館は重要文化財だから、潰すことはできず、保存するしかない？

昔、迷い込んで発見したときからすでに忘れ去られた存在だったが、

せっかくの重要文化財だから素敵なスポットにするのはどうか？

新しい建物を横に作るとかえって廃墟感が増すだろうし、

昔からの伝統ある建物をいい形で保存できれば良いと思う。

例えば、OB が一年に 2、3 回建物の周りを除草作業して、その後飲みに行くイベントにするとか。

そもそも雑草が生えないようにグランドカバーの植物を植栽してもらう、とか

暗かったように思うのでソーラー式の投光器でライトアップするとか、

雑草がなくなったらベンチでも置いて内外の待ち合わせスポットにするとか。

- ・活用できる百周年会館をたてると同時に、

現神撫会館のことも忘れない存在にして、維持できるならしたい。

<他校同窓会館の例>

- ・10 年ほど前まで神戸高校の音楽部 OB が中心の市民合唱団に入っていたが

練習場は神戸高校の同窓会館（S31 年完工；HP より）。

当時すでにボロボロだったが、建物自体は立派で

「さすが神戸高校！」と少し羨ましかった。

神戸高校筋の話によると、その同窓会館の改修はかなり前から懸案で、最近？リニューアルされたよう。

HP をみると、骨格は同じだが、見違えるように美しく立派になっている。